◇◇◇◇◇ 記　事 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

消　息

日本医史学会理事長交代のお知らせ

大鳥蘭三郎理事長の病気辞任の申し出により、理事会で討議の結果、蒲原宏常任理事が新理事長に選出され、第九二回日本医史学会総会（平成三年六月一日）において承認された。なお、大鳥蘭三郎前理事長は名誉会員に推薦された。

関西支部長に藤野恒三郎氏

日本医史学会支部長の席は昭和六十一年三月二十一日、初代の中野操氏が死亡以後空席となっていたが、平成三年七月二十日に行われた関西支部の平成三年春季大会において藤野恒三郎氏が新しい支部長に選ばれた。なお事務局については従前どおり（長門谷洋治）である。

日本医史学会西支部一九九一（平成３）年春季大会
——岐阜大会——

共　催　医学切手友の会関西支部

と　き　一九九一（平成三年）七月二十日（土）午後三時～七月二十一日（日）午後三時半

ところ　内藤記念くすり博物館
岐阜県羽島郡川島町　エーザイ㈱　川島工園内

プログラム

〈七月二十日〉

開会のことば……………………石原　理年

歓迎の辞…………………………藤田　孟

内藤記念くすり博物館のご案内
——20周年記念特別展を中心に——…藤田　孟（内藤記念くすり博物館）

〈七月二十一日〉

一　江戸時代の産科と西洋産科学の導入………………蔵方　宏昌（順天堂大）

二「医学概論」教育と学生研修について…………寺畑　喜朔（金沢医大）

三　歯へん未詳の漢字…………杉本　茂春（大阪市）

四『蘭学事始』と解体新書扉絵…藤野恒三郎（箕面市）

五　種痘史における現状と課題……浅井　允晶（堺女子短大）

六　太平記の頃の道祖神信仰
—防災神から性神への転換—…森　納（鳥取県）

七　切手で語る野口英世…………石原　理年（京都大学）

閉会の辞…………………………長門谷洋治

第13回北陸医史学同好会総会・例会

●平成三年八月二十五日、福井県医師会館